

第67回船橋市地域公共交通活性化協議会

会議録

日時：令和7年6月5日（木）午前10時00分～午前11時15分
場所：船橋市役所 9階 第1会議室

発言者	内容
事務局長	<p>定刻になりましたので、始めさせていただきます。本日は、お忙しい中、お集りいただきましてありがとうございます。</p> <p>事務局長挨拶</p> <p>本日は、委員数34名のうち、現時点で31名（後に32名）の方にご出席いただき、欠席の1名の方から委任状の提出をいただいております。そのため、「船橋市地域公共交通活性化協議会設置要綱」第10条第2項に定められた成立要件の過半数を満たしておりますことを、ご報告申し上げます。</p> <p>注意事項について</p> <p>会議の内容はホームページにて公開しておりますので、会議内容の録音及び写真撮影をさせていただきますが、ホームページへ公開する以外の用途には使用いたしませんので、ご了承くださいますようお願いいたします。</p> <p>配布資料の確認</p> <p>それでは、開会以後の会議進行を会長にお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>只今から「第67回船橋市地域公共交通活性化協議会」を開催いたします。本会議につきましては「船橋市地域公共交通活性化協議会 会議運営規程」第2条第1項に基づき、公開することといたします。</p> <p>それでは、次第2、議事及び報告の1つめ、「船橋市地域公共交通活性化協議会 委員の変更及び副会長の指名」について、事務局より説明願います。</p>
事務局	事務局より説明
議長（会長）	不在となっている副会長につきましては、「船橋市地域公共交通活性化協議会設置要綱」第7条第1項にて、会長が指名すると定められておりますので、私の方から指名させていただきます。副会長につきましては、京成バス

	千葉セントラル株式会社 企画部長 窪田 智之 様に改めてお願いしたいと思います。窪田様、よろしいでしょうか。それでは、ネームプレートをお持ちになり、副会長席へご移動をお願いいたします。
副会長	副会長挨拶
議長（会長）	それでは、「船橋市地域公共交通活性化協議会 委員の変更及び副会長の指名」については以上となります。 それでは、議事及び報告の2つめ、「船橋市地域公共交通活性化協議会 令和6年度決算（案）及び令和7年度予算の補正（案）」について、事務局より説明願います。
事務局	事務局より説明
議長（会長）	事務局からの説明について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。それでは、お諮りいたします。「船橋市地域公共交通活性化協議会 令和6年度決算（案）及び令和7年度予算の補正（案）」について、事務局の提案のとおり、承認することとして、ご異議ございませんでしょうか。
委員	異議なし
議長（会長）	それでは以上の内容で、承認することといたします。 続いて、議事及び報告の3つめ、「船橋市公共交通不便地域解消事業 令和6年度実施結果及び令和7年度実施状況」について、事務局より説明願います。
事務局	事務局より説明
議長（会長）	事務局からの説明について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。
委員	質問1.資料4、P11の事業費：1,315,400円の使用用途をお教えいただけますか。 質問2.今年度については、八木が谷線、丸山循環線、田喜野井線以外にも船橋市公共交通不便地域解消事業を行う予定はありますか。

事務局	<p>回答1. 資料4、P11の事業費：1,315,400円については船橋市地域公共交通活性化協議会において、公共交通マップを作成する予算となっております。</p> <p>回答2. 今年度につきましては、事業の範囲を広げる予定はございません。</p>
委員	<p>資料4、P16について、令和6年度の補助金交付決定額を教えてください。</p>
事務局	<p>令和6年度の補助金の精算額につきましては、八木が谷線：10,639千円、丸山循環線：1,195千円、田喜野井線：15,032千円となっております。</p>
委員	<p>市費以外の補助金を活用する予定はありますか。</p>
事務局	<p>現在、市費以外の補助金を活用する予定はありません。</p>
委員	<p>地域交通も厳しい状況がありますので、できるだけ公的な補助金を活用して公共サービスの質を向上させるようにご検討ください。</p>
委員	<p>事業者の一意見としても、条件が合えば補助金の活用を検討するようにお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>フィーダーの補助について、現状運行しているものには補助要件を満たさないですが、今後新たにコミュニティバスやデマンド交通を行う場合はご検討ください。</p>
委員	<p>現在行っているものについては、補助金は付かないのですか。</p>
委員	<p>新たに導入する公共交通に対して補助を行っていくというのが要件となります。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。「船橋市公共交通不便地域解消事業 令和6年度実施結果及び令和7年度実施状況」に関する報告は以上となります。</p>
議長（会長）	<p>それでは、議事及び報告の4つめ、「船橋市公共交通不便地域解消事業（田喜野井線）の運賃改正に関する運賃協議分科会の開催」について、事務局より説明願います。</p>

委員	事務局より説明
議長（会長）	事務局からの説明について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。
委員	<p>質問１．道路運送法では、運賃を改正する際に一般の方から公聴会などで意見を聞き、その内容に対する対応策を検討し措置を講じた上で協議会や分科会で決定するという流れだったと思いますが、今回の説明では運賃協議分科会の中で利用者等の意見を聴取するということによろしいですか。</p> <p>質問２．運賃協議分科会の構成員の中で国土交通省関東運輸局千葉運輸支局とあるが、どちらの首席運輸専門官が担当になりますか。</p> <p>質問３．「船橋市地域公共交通活性化協議会設置要綱」第１１条第２項に、「分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。」とありますが、別に定める事項を教えてください。</p> <p>質問４．運賃協議分科会の進捗状況はどの時点で教えていただけますか。</p>
事務局	<p>回答１．現在、田喜野井線の利用者、地域住民の方と意見交換を行っているので、そちらが利用者の意見を反映させる措置として考えています。事業者についても今後ヒアリングを行っていく予定です。</p> <p>回答２．輸送担当が担当いたします。</p> <p>回答３．現段階では、別に定めてあるものはございません。</p> <p>回答４．分科会の内容をその都度ご報告する予定はございません。結果や進捗状況につきましては、次回以降の協議会でご報告する予定です。</p>
委員	<p>次回以降は分科会を開催する前に利用者並びに関係事業者の意見を聴取する取組みをされたのであれば、そこにおいて出された意見、課題、対応策を資料等で提示してから承認を得るようにしてください。</p>
委員	<p>八木が谷線についても、収支率が５２．８％ということで今後は運賃改正等含め検討してください。</p>

事務局	八木が谷線についても、今後改善策を検討いたします。
委員	今後、収支率を改善していく中で運賃改定の必要性は出てきます。バス事業者として前向きな議論をするためにも必要な数字を示してまいります。
委員	田喜野井線については、今後もなくならないように守っていきたいと考えております。運賃の値上げについては様々な考え方がありますが、田喜野井線がなくなることが一番困ることなので、今後も存続できるようにご協力をお願いします。今後も利用客が増えるように地元でPRなどは行ってまいります。
議長（会長）	<p>それでは、お諮りいたします。</p> <p>「船橋市公共交通不便地域解消事業（田喜野井線）の運賃改正に関する運賃協議分科会の開催」について、事務局の提案のとおり、承認することとして、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	異議なし
議長（会長）	<p>以上の内容で、承認することといたします。</p> <p>それでは、議事及び報告の5つめ、「船橋市地域公共交通計画の主な取り組み」について、事務局より説明願います。</p>
事務局	事務局より説明
議長（会長）	<p>事務局からの説明について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。</p> <p>質問1. 横芝光町での導入費用がわかれば教えてください。</p> <p>質問2. グリーンスローモビリティについて、令和7年度の長期の実証運行はどのくらいの期間を予定していますか。</p> <p>質問3. グリーンスローモビリティについて、有償化の可能性はありますか。</p>

事務局	<p>回答1. バスの車両価格は約8,000万円と聞いております。今年度の横芝光町の自動運転モビリティ事業としては、予算(案)7,000万円、補正予算が6,800万円、合計約1億4,000万円と新聞に掲載されております。</p> <p>回答2. 今年度の実証運行期間としては、2~3か月を予定しております。</p> <p>回答3. 現段階での有償化は考えておりません。</p>
委員	<p>新しい技術、新しい制度を勉強して、今後も将来に向けて取り入れてください。新しい物にはどうしてもお金がかかります。導入の検討・試行、それから導入時にもお金がかかってきます。それと併せて自動運転であればドライバーを減らせるなど長期の視点で検討してください。イノベーションを進めるためには、初期投資が必要となります。横芝光町においても、国からの補助金を活用していると思います。船橋市では道路事情などが原因で難しい部分もあると思いますが難しいところでどうやって試行・実証を行うかが重要となります。是非チャレンジしてってください。</p>
委員	<p>グリーンスローモビリティについて、有償化を考えていないとの回答がありました。持続性のある制度設計をどのように考えていますか。</p>
事務局	<p>まずはボランティアの確保が重要となるので、今年度はそこに注力していきたいと思っております。持続性については、協賛金を集めることも視野に入れております。</p>
委員	<p>質問1. 横芝光町の歩道、路側帯の整備状況を教えてください。</p> <p>質問2. 視察時の歩行者の人数がわかれば教えてください。</p> <p>質問3. 将来的に船橋市で自動運転を行うとすればどの地域で行う予定ですか。</p>
事務局	<p>回答1. 歩道の整備がされていない所の方が多かったです。</p> <p>回答2. 10分間の乗車中に見かけたのは、3人程度です。</p>

	<p>回答3. 成果がどのように上がってくるかというところに注視しながら広く情報収集して検討していく。今の段階ではどこの地域という考えはありません。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。「船橋市地域公共交通計画の主な取り組み」に関する報告は以上となります。</p> <p>最後に、次第3、その他について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>事務局より説明</p>
議長（会長）	<p>事務局からの説明について、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。</p>
委員	<p>質問1. 対象者は所定のマンションの居住者とあるが、乗車時にどのように居住者と判断していますか。</p> <p>質問2. 利用料金が無料とあるが今後有料になる予定はありますか。</p> <p>質問3. 停車場所について、その他とあるが駅も含まれますか。</p>
事務局	<p>回答1. 居住者用のアプリを使って運用すると聞いています。</p> <p>回答2. 今後の利用料金については聞いていません。</p> <p>回答3. 停車場所については公開されている情報が一部となっているので、これ以上は把握していません。</p>
委員	<p>行き先については路線が決まっていますか、または利用者が自由に指定できますか。</p>
事務局	<p>イメージとしては、タクシーのような使い方になると聞いています。利用者の行きたい場所まで送り届けるものになるそうです。</p>
委員	<p>利用者を送り届けるエリアは広範囲になりますか。</p>
事務局	<p>詳細は聞いていませんが、色々な地域に送り届けるとは聞いています。</p>
委員	<p>オンデマンド交通の中では、緑ナンバーのタクシー車両で無償でやる場合もあります。自家用自動車を使って、無料と書いてあっても、道路運送法</p>

	<p>では名目を問わずとあるので形を変えてお花代として受け取っていた場合、営業類似行為となり道路運送法違反となります。その場合、大変重たい刑罰があります。そういう情報に触れましたら千葉の国の機関にも情報提供をしてください。</p> <p>本会議は公的なものであり情報提供して何も問題なかったとレジル株式会社が受け取る可能性もあります。</p> <p>今後、国の機関に営業類似行為にならないのかどうかの相談をした方がいいというご助言をレジル株式会社にしていただけるとありがたいです。</p> <p>資料4、P28に次回の船橋市地域公共交通活性化協議会は令和7年11月初旬頃を予定とありますが、ここで田喜野井線の運賃分科会の報告はありますか。</p>
事務局	レジル株式会社には関係機関に相談するように伝えます。運賃分科会の進捗状況についてはご報告します。
委員	昨年度、レジル株式会社からは相談があり、今の段階では問題はないと思っています。今後運行していく中で何かあれば指導していきます。
委員	乗降場所の一つとして船橋市役所とありますが、何か問い合わせはありましたか。
事務局	本庁舎を管理している財産管理課に連絡があったことは確認がとれています。
議長（会長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>最後に、その他、委員の方から何かご発言したい事項がございましたらお願いいたします。</p> <p>その他、特に無いようでしたら、以上をもちまして、「第67回船橋市地域公共交通活性化協議会」を閉会いたします。本日はありがとうございました。</p>